

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：文書費

事業名 行政機関等匿名加工情報提案募集事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総務部 法務・情報公開課 文書・情報公開係 電話番号：058-272-1111(内2289)

E-mail：c11124@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,980 千円 (前年度予算額： 1,980 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,980	0	0	1,980	0	0	0	0	0
要求額	1,980	0	0	1,980	0	0	0	0	0
決定額	1,980	0	0	1,980	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

改正個人情報保護法の施行（令和 5 年 4 月 1 日）に伴い、県において「行政機関等匿名加工情報の提供制度(※)」にかかる事務が義務化となった。

※ 匿名加工情報提供制度：パーソナルデータの利活用のため、保有個人情報を「匿名加工情報」に加工し民間事業者に提供する制度
匿名加工情報：個人情報に含まれる記述等の一部又は個人識別符号の全部の削除又は他の記述等への置き換えにより、特定の個人を識別できないよう不可逆的に加工した個人に関する情報

(2) 事業内容

提案募集の結果に基づき、事業者に対して、県が保有する個人情報を匿名加工情報として提供する際のデータ作成に係る業務を外部委託する。

○ 事務フロー（年1回以上、30日以上の間を定めて実施）

<自治体>

<提案者>



(3) 県負担・補助率の考え方

提案者から行政機関等匿名加工情報の利用に関する契約を締結する際に、委託契約額と同額の手数料を徴収するため、県負担は発生しない。

○手数料設定額（法施行令で規定する金額と同額）

区分	手数料額
1. 提案を受けて匿名加工情報を作成のうえ提供する場合の手数料	○基本額 21,000円 ① ○作成費用 ・職員が作成：1時間までごとに3,950円 ② ・外部に委託：委託契約額 ②' 【提案者に求める手数料額】 ①と②（又は②'）の合計額
2. 既に作成されている匿名加工情報を提供する場合の手数料	【新たに提供を受ける者】 ○匿名加工情報を作成した際に提案を行った者に求めた手数料額と同額（1の手数料額） 【既に匿名加工情報の利用に関する契約を締結済みの者が、その用に供する事業を変更して利用する場合】 ○12,600円

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,980	提供するデータの加工に係る委託費用 @63.76円×31,056人×1案件≒1,980千円 単価：見積徴収額1,980千円／31,590人（見積徴収時に算定の基礎とした本人数）≒62.68円 人数：匿名加工情報の提案募集の対象となるファイル簿の本人件数 案件数：年1回の提案募集で1件の提案を想定
合計	1,980	（その他参考情報：見積徴収額 1,980千円）

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

なし

(2) 国・他県の状況

愛知県：当初予算対応（R 8 当初予算 6,233千円）

三重県、静岡県：補正予算対応

（R 7. 9 聞き取りにより確認）

(3) 後年度の財政負担

2（3）のとおり（県財政負担なし）

(4) 事業主体及びその妥当性

匿名加工情報提供制度が法定事項であり、県が事業主体となることは妥当

(5) 今年度の募集状況

令和7年11月上旬から令和7年12月上旬まで

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和5年4月1日に地方公共団体に適用された改正個人情報保護法における新制度である行政機関等匿名加工情報の提供等を円滑に実施する。
県の提案募集に対して事業者から提案があった場合、円滑に行政機関等匿名加工情報の提供を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R5年度 実績	R6年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

円滑に行政機関等匿名加工情報が提供できているか否か判断するための数値を把握するのは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<div>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</div>
令和5年度	<div>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</div>
令和6年度	<div>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</div>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのよ法令に基づく事務につき継続実施が必要である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など